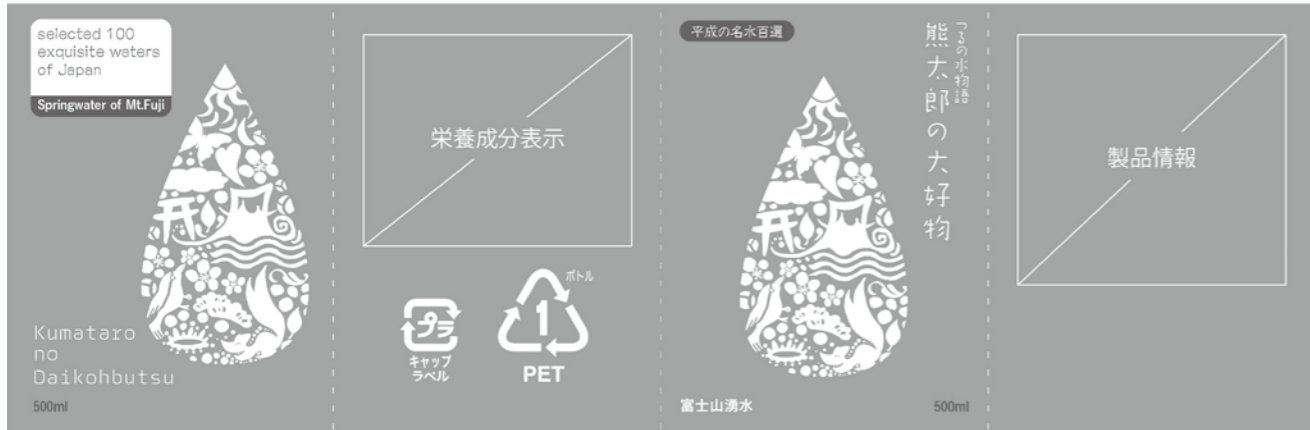


ペットボトル飲料水『つるの水物語「熊太郎の大好物」』ラベルデザイン最優秀作品決定!!

ペットボトル飲料水『つるの水物語「熊太郎の大好物」』ラベルデザインの最終選考審査委員会が開かれ、最優秀賞が決定しました!



最優秀作品 神奈川県横須賀市 石崎桃子さんの作品に決定!!

『『都留市』→「赤松」「梅」「うぐいす」、『熊太郎』→「キツネ」「鳥居」、『水源』→「富士山」、これらのキーワードを他の自然物とともにアイコン化し、しずく型に配置することで『都留市のおいしい水』を表しました。」

※作品は美しい淡いブルーの作品です。実際の作品は都留市ホームページ及び市役所1階ロビーでご覧いただけます。

URL: http://www.city.tsuru.yamanashi.jp/forms/info/info.aspx?info_id=24117

次点作品 審査委員特別賞
兵庫県伊丹市 阪口芳子さん 都留市 佐藤 匠くん(谷一小4年)



■現在のペットボトルラベル

■新ペットボトルラベル(イメージ)

9月30日(金)まで募集しましたペットボトル飲料水『つるの水物語「熊太郎の大好物」』ラベルデザイン募集に対しては、全国各地から149点もの作品が応募されました。その選考のための投票をインターネットや市内各所イベントで行い、市民を始め、北は北海道から南は沖縄県まで2,600票を超える投票をいただき、上位30作品を選考しました。

上位30作品を11月18日(金)のラベルデザイン最終選考審査委員会で審査し、最優秀作品を決定しました。新ラベルでの製造販売開始は、現在販売中の在庫状況を見ながら、来年春ごろから製造販売を開始する予定です。



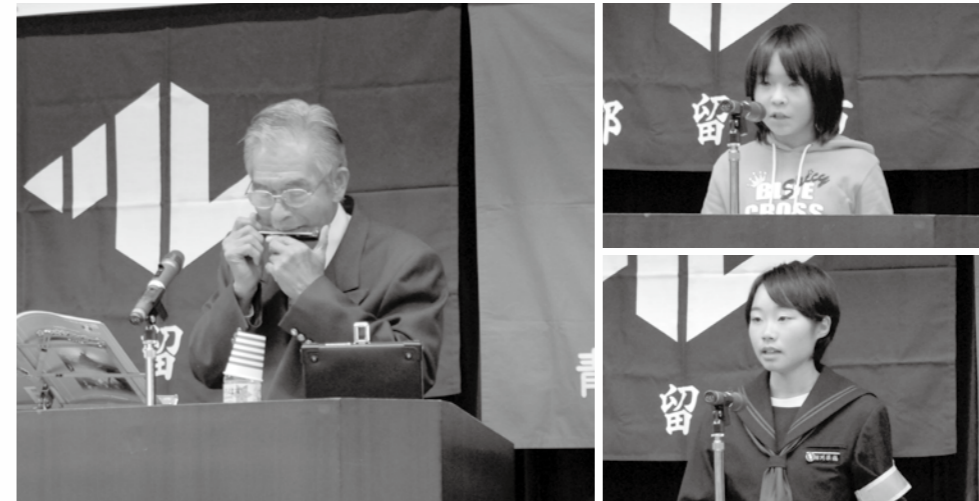
ラベルデザイン最終選考 審査委員会

選考委員メンバー選出の着眼点

- ・都留市の水をPRするという視点
- ・都留市をPRするという大きなくりでの視点
- ・デザインの視点
- ・ペットボトル飲料水販売者(PR)としての視点
- ・販売者として物を売る側の視点
- ・買う側の視点
- ・審査項目4項目
- ・都留市の水をPRするというデザインか
- ・都留市をPRするという視点が含まれているか
- ・ネーミングにあったデザイン構成か(「富士山湧水」「つるの水物語」「熊太郎の大好物」「平成の名水百選」)
- ・消費者が手にとって飲みたくなるようなデザインか

平成23年度青少年健全育成「作文、標語」入選作品表彰

青少年健全育成作文及び標語を募集したところ、多くの募集がありました。厳正な審査の結果、次の方々が入選し、11月16日に開催された、「青少年健全育成推進大会」において表彰されました。



■(左)当日は、三吉保育園園長の志村和彦先生の講演会がありました。お話とともにハーモニカの演奏を交え、会場は大変和やかな雰囲気となりました。

■(右上) 青少年の作文小学校6年生の部市長賞受賞作品を披露した、禾生第一小学校の土屋舞華さん。

■(右下) 青少年の作文中学校2年生の部市長賞受賞作品を披露した、東桂中学校の相川果穂さん。

青少年「作文、標語」入賞者(敬称略)

- 青少年の作文**
- 小学校5年生の部(応募数99点)
 - 市長賞「世界でたった一人の私の妹」 禾一小 谷内絢音
 - 議長賞「お姉ちゃん」 禾一小 村松真帆
 - 教育長賞「私の大好きな家族」 旭小 小幡菜那
 - 市民会議会長賞「私の家族」 旭小 清水菜帆
 - 小学校6年生の部(応募数164点)
 - 市長賞「地域の人たち」 禾一小 土屋舞華
 - 議長賞「三月十一日に学んだこと」 谷一小 橋本卯月
 - 教育長賞「私の家族」 東桂小 藤江雛衣
 - 市民会議会長賞「私のかわいい妹」 東桂小 堀内夢果
 - 中学校1年生の部(応募数126点)
 - 市長賞「勉強」と「部活」と「習い事」 東桂中 舟久保帆香
 - 議長賞「未来を担って」 都一中 飯沼南帆
 - 教育長賞「今、私にできる事」東桂中 佐藤舞波
 - 市民会議会長賞「東日本大震災について思ったこと」 東桂中 水越亜里沙
 - 中学校2年生の部(応募数68点)
 - 市長賞「つながり」 東桂中 相川果穂
 - 議長賞「東日本大震災について思うこと」 東桂中 佐藤優衣
 - 教育長賞「平和」ということ」東桂中 中野愛理
 - 市民会議会長賞「日本」 東桂中 前田結衣
- 青少年健全育成標語**
- 小学生の部(応募数315点)
 - 最優秀賞「なかよしの輪がひろがればいじめゼロ」 谷一小5年 宮澤紗奈
 - 優秀賞「あいさつで大きく広がる地域の輪」 禾二小6年 渡邊彩花
 - 優秀賞「ごみ拾いそれはぼくらの心のそうじ」 谷一小5年 志村蒼生
 - 優秀賞「おてつだいちいさな手でもやくにたつ」 附属小5年 重森誓之
 - 中学生の部(応募数197点)
 - 最優秀賞「ありがとうその一言であたままる」 都一中2年 宇田川凜佳
 - 優秀賞「笑顔はね心とこころのかよいあい」 都二中2年 大西ジョニー
 - 優秀賞「さそわれて行っちゃだめだよわるいみち」 東桂中1年 坂本友雅
 - 優秀賞「やめようよ小さなことでも罪になる」 東桂中1年 西野舞紘
 - 高校生の部(応募数365点)
 - 最優秀賞「食卓を囲んでつながる家族の和」 谷村工業1年 志村美奈子
 - 優秀賞「あいさつで一つにしよう心の輪」 谷村工業2年 権正香菜子
 - 優秀賞「覚醒剤未来を壊すその一回」 谷村工業1年 権守剛弥
 - 一般の部(応募数8点)
 - 優秀賞「困ること話してごらん祖父祖母に」 下谷 田中一子
 - 優秀賞「はげまして希望に輝く子らの瞳」 谷村工業教諭 桃原一樹